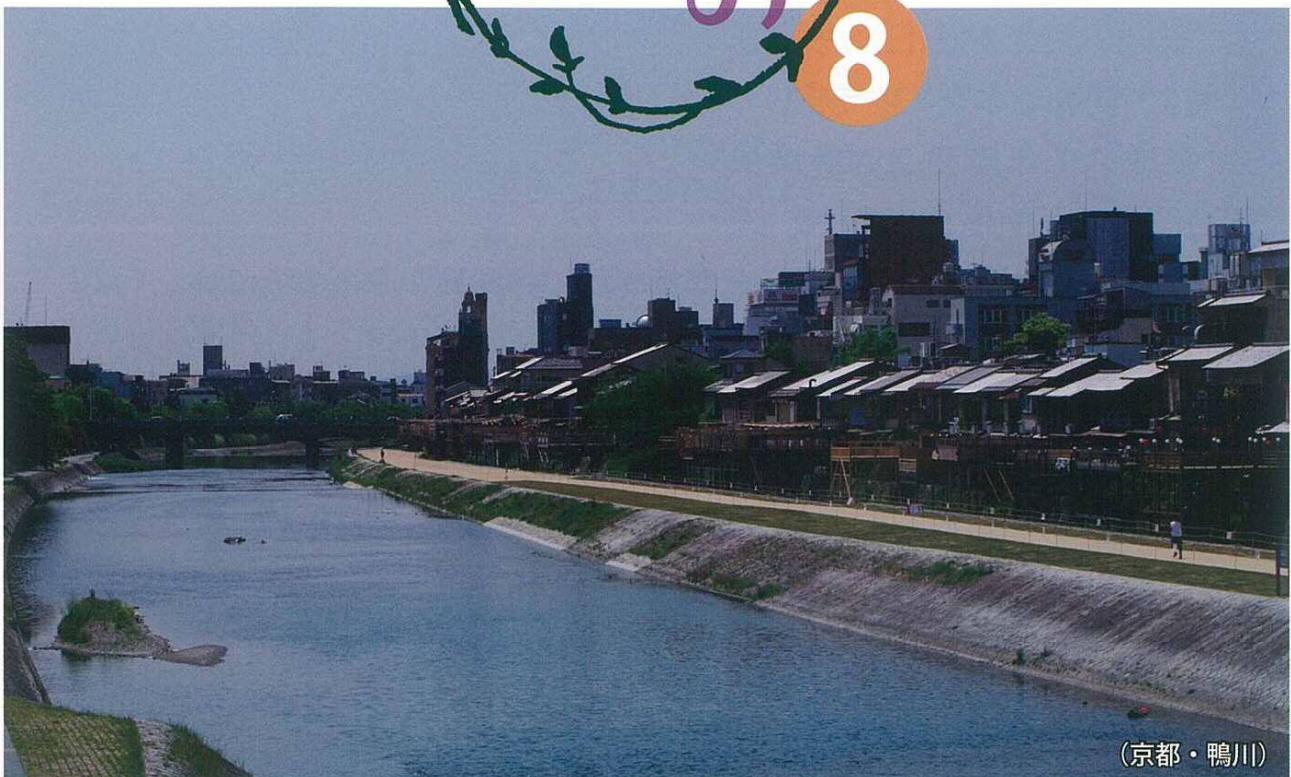


南無阿弥陀仏は  
私のいのち



〒110-0012 東京都台東区竜泉 1-20-19  
発行所 真宗 佛光寺派 西徳寺  
TEL 03-3875-3351 FAX 03-3875-6796  
<http://saitokuji.tobiiryo.jp/>  
印 刷 日生印刷(株) 03-6863-3263



(京都・鴨川)

夏になると、毎日のようにニュースで話題になるのが、熱中症である。毎年大勢の人が症状に苦しまれ、対策や予防が常に叫ばれている。しかし思い返してみると、私が子供の頃、これほどは問題になつていなかつたよう思う。熱中症の大きな要因として、地球温暖化による気温の上昇が一つ挙げられるだろう。その他にもさまざまな原因があるが、その中の一つに冷房設備の充実があるのではないか。

## 熱 中 症

室温が一定に保たれ、非常に快適な生活を送っている。しかし屋外との気温差に体が対応しきれず、体調を崩しやすくなっている。まるでハウス栽培の野菜のように、温度・湿度が徹底管理された場所ではすくすくと育つが、その環境から少しでも離れてしまうと、すぐに駄目になつてしまう。まさに管理社会と過保護の現実に身をおく、私たちのあり方と酷似しているように思う。

人間は自分たちの理想とする、豊かで快適な環境を作り上げるために悪戦苦闘してきた。しかしその歩みは、実は私たちのいのちを狭く貧弱なものにしてきたことも事実としてあるのではないだろうか。

どこまでも自分の思いや考えに執着し、目先の満足ばかりを追い求めていた私たちは、事実をありのままに受け止めることができない。そういう自分の都合を優先することでしか生きていけない私のすがたが、熱中症という現実に表れているのではないだろうか。

(蓮井 邦宗 記)



# 評議員会総会 報告

去る6月21日(日)、午後3時より西徳寺本堂におきまして「平成27年度西徳寺評議員会総会」が開催されました。来賓として総代会から3名の方をお招きし、評議員19名参加のもと行われました。

竹内乾一郎会長の挨拶では久し振りに企画された「五ブロック主催旅行」の報告があり、酒井眞一責任役員からは、岸本前住職退任にともない大谷義博最高顧問がしばらくの間代務住職を務められることなど、これまでの経緯などのご説明がありました。

総会は竹内会長が議長を務め、すべての議案が承認されました。役員人事については小林克典氏が新幹事に就任されました。青柳庄一責任役員からは平成26年度西徳寺会計決算報告があり、皆様にご理解をいただきました。

総会終了後、西徳寺会館2階「梅檀の間」で懇親会を開き、安藤貴史幹事の司会のもと、和やかな雰囲気で親睦を深めることができました。

(木村 専正 記)



# 縁鳥さんのことば

「他力の悲願は、かくのごとき  
われらがためなりけりとしられて、  
いよいよたのもしくおぼゆるなり  
（『歎異抄』）」

松井憲一

じと、友の失速をひそかに期待する  
心もおこるのではないでしょか。

本願のお念仏に出遇った感動は、  
本願がはたらいてその人を独り立ち  
させ、その喜びをご縁のある人々に  
伝えさせていきます。それも時がう  
つると、沸き上がつてくるような喜  
びもうすれ怠慢になつていきます。

この問題を抱えたお弟子の唯円さん

は、お叱りを受ける覚悟で、再び京  
都の親鸞聖人を訪ね、「念仏もうし  
そうらえども、踊躍歡喜のこころお  
ろそかにそつろうこと、またいそぎ  
淨土へまいりたきこころのそうちわ  
ぬは、いかにとそつろうべきことにて  
ぞうろうやらん（『歎異抄』）」と問わ  
れます。

その時の聖人の答えは、「親鸞もこ  
の不審ありつるに、唯円房おなじこ  
ころにてありけり」でした。法然上人  
(同)と、すでに阿弥陀仏がお見通  
しかねてしろしめして、煩惱具足の凡  
夫とおおせられたることなれば

教えられて身動きできなくなり、南  
無と頭が下がる、それが阿弥陀仏の  
おはたらきであったのです。それで  
「他力の悲願は、かくのごときのわ  
れらがためなりけりとしられて、いよ  
いよたのもしくおぼゆるなり（同）」  
所為なり。（同）といわれます。ある  
先生は、「真宗は人のふり見てわがふ  
り直せ」というのでなく、人のふり見  
てわがふり気づけ」という教えだと  
いわれました。わがふりを直せると  
思うと、傲慢になり人を責めます。  
しかし、わがふりに気づくのなら、他  
人の煩惱の姿は、わが身の煩惱の深  
さを知る大事なご縁になります。

そして、その煩惱のしわざは、「仏  
かねてしろしめして、煩惱具足の凡  
夫とおおせられたることなれば  
です。「他力の悲願は」、自と他とを  
分けずに、「われら」としてともに煩  
惱具足を懺悔しつつ生きる「たの  
もしさ」を開いてくださるのです。

合させて理解し自己弁護に使つては  
なりません。

ブルで宛名書きをするお母さんに、  
向かいにいた息子さんがのぞき込ん  
でいた、「幸せ」つて字、逆さにして  
も幸せなんだね」でした。「どのよう  
な不幸を吸つても、吐く息は感謝で  
ありますように、すべては恵みの呼  
吸ですから」といった詩人がいます。  
作者は、自分中心で生きてきた身の  
愚かさを知らされて、「すべては恵み  
の呼吸ですから」と、生かされてきた  
ことの不思議さ、かたじけなさに気  
づかれたのでしょう。しかし、人間関  
係がうまくいかないと、恵みの呼吸  
であることすつかり忘れて「リバウ  
ンドたのしみ友の「ダイエット」な

喜べないといわれている」と、自分に

どこまでも煩惱まみれのわたしが  
されたのでしょうか。



（バリ島・ティルタウンブル寺院）

# 山門の言葉

## 人身受け難し



なぜこうした技術が注目されるか  
というと、液体窒素の中では卵子を半  
永久的に保存できるため、若いうちに  
保存しておけば、高齢になつても出産  
できる確率が高くなることを期待し  
てのことである。そのため千葉県浦安  
市では、市内のとある病院に対して、  
研究費として年間三千万円の補助金  
を出すことを検討しているといふ。

科学の世界では、人類の飽くなき理  
想を追求するために、我々の想像を遙  
かに超えて、日夜研究・開発が繰り返  
されている。半世紀前には夢想だにし  
ないことが、今は現実となつて私の日  
常を構成している。そし  
て将来は人間の力で、い  
のちを意のままに支配で  
きる日の来ることが期待

都内にある産婦人科では、将来の妊娠に備えて女性から卵子を取り出し、凍結保存ができるそうだ。その保存された卵子は、妊娠を望んだときに体外受精をして、子宮に戻すというものらしい。

かつていのちは「授かりもの」と  
いわれたが、現代では「作るもの」と  
いう認識に変わりつつある。授かる  
とは「授受する」「謹んで頂戴する」  
ことであるが、医学の進歩がどうで  
あれ、このいのちは与えられたもの  
である。自分には全く選択権のない  
ものであり、無条件に受け取る以外  
はない。それは老病死していく、人  
生すべてにわたつていえることで  
あり、人間が如何にいのちを操作し  
ようとも、業縁の身に自覚めること  
がなければ六道を流転するのは必  
定である。

計り知れない人々と深い交わり  
を結び、幾重にも折り重なつたご縁  
によつて成り立つてゐる。それが私  
のいのちである。

(木村 専正 記)

かつていのちは「授かりもの」と  
いわれたが、現代では「作るもの」と  
いう認識に変わりつつある。授かる  
とは「授受する」「謹んで頂戴する」  
ことであるが、医学の進歩がどうで  
あれ、このいのちは与えられたもの  
である。自分には全く選択権のない  
ものであり、無条件に受け取る以外  
はない。それは老病死していく、人  
生すべてにわたつていえることで  
あり、人間が如何にいのちを操作し  
ようとも、業縁の身に自覚めること  
がなければ六道を流転するのは必  
定である。



### 日誌

6月17日 婦人会聞法会  
6月20日 定例聞法会  
6月21日 社交ダンス練習会  
6月23日 混声合唱団「エコー」練習  
6月23日 評議員会総会  
6月23日 『唯信鈔』に聞く(第14回)  
6月27日・28日 講師 宗 正元師  
6月27日・28日 宗祖忌

6月27日

6月28日

7月4日

7月7日・8日 中興忌

7月13日～16日 孟蘭盆会

同行会「現代の聖典」に聞く

法話 木村主任

城東ブロック会総会・聞法会

(人形町・香港美食園 参加者26名)

社交ダンス練習会

混声合唱団「エコー」練習

同行会「現代の聖典」に聞く

法話 高橋 淳

# 夏にはやっぱりバーベキュー！

(青年会主催バーベキュー大会のお知らせ)



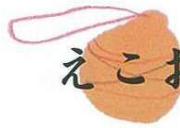
夏の思い出にバーベキューをしませんか？焼肉や焼きそば、ビールにジュースはもちろん、花火やかき氷も用意してお待ちしています。ぜひ、ご家族やお友達などお誘い合わせの上、お越しください！

なお、皆様からいただいた参加費は毎回、東日本大震災の義援金として福島県自治体に寄付しております。



**8月30日(日)17時より開催（19時半終了予定）**

**参加費：大人2,000円、  
小人1,000円（小学生未満無料）**



## えこお志お礼

ご淨財を頂戴いたしまして

ありがとうございます。

ご芳名の掲載をもって

お礼とさせて頂きます。

三重県 長徳寺 様

鹿児島県 清立寺 様

川崎市 大西 千鶴子 様

新宿区 赤堀 徹 様



# 掲示板

平成27年8月

1日(土)	1時	社交ダンス練習会
	3時半	混声合唱団「エコー」練習
8日(土)	1時	社交ダンス練習会
	3時半	混声合唱団「エコー」練習
13日～16日		盂蘭盆会
30日(日)	5時	仏教青年会主催バーベキュー大会



## 城北ブロック会総会・聞法会

去る6月14日(日)、川口文化センターリリアにおいて、城北ブロック会総会・聞法会を開催いたしました。今回は23名の会員の方に出席していただきました。

総会では、事業報告・事業計画、並びに会計報告・予算案が審議され、27年度の活動方針が決定されました。

聞法会では、「信じることの難しさ」というテーマでお話いただきました。信心は自分で何かを信じることではなく、どこまでも賜るものである。具体的には、都合の悪いことを都合の悪いまま、有り難いといただくことができる。それが信心を賜うことだと教えていただきました。

次回は**平成27年11月22日(日)、大塚・大和田**において聞法会を開催いたします。テーマは「次第相承～人から人へ躍動する本願～」です。大勢の方のご参加をお待ちしております。

(蓮井 邦宗 記)

## 城東ブロック会

去る6月28日、人形町香港美食園において、会員24名の参加をいただき、総会・聞法会を行いました。今回も初参加の方がいらっしゃり、総会では昨年度の報告、今年度の予定について審議をいたしました。法話に移り大谷住職代務から南無阿弥陀仏のいのち、生老病死のいのちを賜つて生きているという、私たちの事実について聞かせていただきました。次回は**10月4日(日)、江戸川区小岩区民館**において聞法会を行う予定です。皆様お誘い合わせの上のご参加下さい。

(仲井 真裕 記)



## 編集後記

向日葵は誰もが知っている、夏を代表する、太陽のような存在感のある花です。古くから夏の季語とされてきましたが、現在も世代を問わず夏の代名詞として浸透しています。

花が大きすぎて小さな庭では敬遠されがちでしたが、最近は小さな品種が流通するようになり、鉢植えで観賞される方も多くおられるそうです。

(主任 木村 記)

西徳寺ホームページアドレス：

HP <http://saitokuji.tobiir.jp/>

ゆうちょ銀行お振り込み口座 00120-0-80670 名義 西徳寺

※「えこお」に対してのご意見・ご感想をお寄せ下さい。  
(メールでも結構です)

✉ saitokuji@ce.wakwak.com

